

令和6年度オンライン特定保健指導業務企画提案書作成要領

- 1 部数 正本1部、副本7部
- 2 構成（様式の指定がないものは、全て任意様式とする。）
 - (1) 表紙（題名は、「オンライン特定保健指導業務提案書」とすること。）
 - (2) 目次
 - (3) オンライン特定保健指導業務に係る提案書
 - (4) 業務実施スケジュール
 - (5) 業務実施体制及び体制図
 - (6) 支援方法
 - (7) 利用継続の工夫
 - (8) データ分析に関する説明資料
 - (9) 見積書
- 3 作成に当たっての留意事項
 - (1) 提案書全般
 - ア 原則、A4判用紙（片面印刷）を使用すること。A3判用紙（片面印刷）を使用する場合には、A4判サイズに折り込むこと。なお、枚数に制限はない。
 - イ 目次を付け、ページ下部にページ番号を振ること。
 - ウ 難解な表現は控え、図解などを活用するなど、分かりやすい提案書とすること。また、専門用語は、脚注により説明を付記すること。
 - エ コピーが可能な用紙を使用し、丁合後、ホチキスやクロステープなどでとじずに、ダブルクリップ等で留めること。
 - オ 提案者が確実に実現できる範囲で記載すること。
 - カ 「オンライン特定保健指導業務委託仕様書」（以下「仕様書」という。）に基づいて作成すること。
 - キ プレゼンテーションの内容は、企画提案書の内容とそごがないよう注意すること。
 - ク 秘密情報の取り扱いについて記載すること。
 - (2) 業務実施スケジュール
事業の実施について、大まかな業務遂行の行程表を作成すること。
 - (3) 業務実施体制及び体制図
 - ア 本業務の実施体制（従事する専門職の職種及び人数等）や役割分担を記載すること。
 - イ 本事業を実施する際に、土日祝日及び夜間の実施体制を記載すること。
 - (4) 支援方法
ウェアラブル端末による測定項目やアプリの仕様について説明資料を作成すること
 - (5) 利用継続の工夫
受診者が途中脱落させない工夫を記載すること。
 - (4) 実績調書

令和2年度から令和5年度の契約実績について記載すること。

(5) データ分析に関する説明資料（任意様式）

データ分析業務を行う際に用いるシステムや分析内容（セグメント等）に関する説明資料及び過去の業務実績（人口規模が松前町と同規模程度の自治体の実績が望ましい）が分かる資料を提示するとともに、本業務にどのように生かせるかを明らかにすること。

(6) 見積書

ア 代表者印を押印すること。

イ 委託業務の積算を算出し、積算内訳書を添付すること。

4 問合せ先

企画提案書の作成に関する問合せ先はオンライン特定保健指導業務公募型プロポーザル実施要領「9 申込書等の提出先・問合せ先」に記載のとおりとする。